

取り組みのスキーム

都市計画事業に関する以下の取り組みを通じ、会員及び県民のサポートをします。

情報の収集・提供

- アンケート調査の実施
- テレビコマーシャルの放映
- まちづくりだよりの発行
- デジタルマップの配信
- 保留地アンケートの実施

研修・講習会

- 準備地区の視察の開催
- まちづくり研修参加の支援

普及・啓発

- 部課長会議・担当者会議の開催
- まちづくりアドバイザー制度の活用
- 住民合意形成の支援
- まちづくりリーダー育成

調査・研修

- 新しい整備手法の研究
- まちづくりビジョンの策定

都市計画事業に関する情報の収集及び提供

アンケート調査の実施

- ・地区計画や土地区画整理事業に関するアンケート調査を行い、まちづくりに対する地元地権者の意向を集計分析します。
- ・都市マスタープランや、環境基本計画などに関するアンケート調査を実施し、地元地権者の都市計画に対する意向を確認します。

テレビコマーシャルの放映

当協会では、県土のまちづくりにおける普及および啓蒙を推進するため、平成24年12月より、テレビコマーシャルによる市町会員、施行者会員様への情報提供を行っています。

今後は、土地区画整理事業を施行中の地区の保留地情報を配信し、保留地売却や企業誘致等円滑な事業推進に寄与します。

放映番組

ガイアの夜明け（ぎふチャン）

放映日時

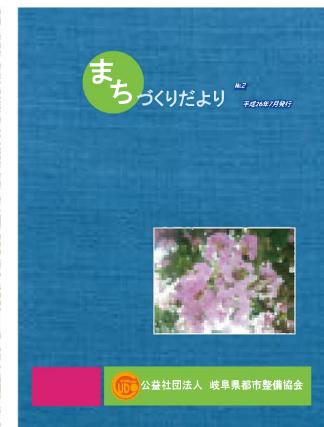
毎週火曜日 PM 10:00 ~ 11:00



まちづくりだよりの発行

まちづくりに興味のある方に気軽に読んでいただける機関紙として、他の組合の動向やまちづくりの現状について、会員の皆様やまちづくりに関わる方に情報提供し、情報共有していただくよう発信するもので、年2回発刊しております。

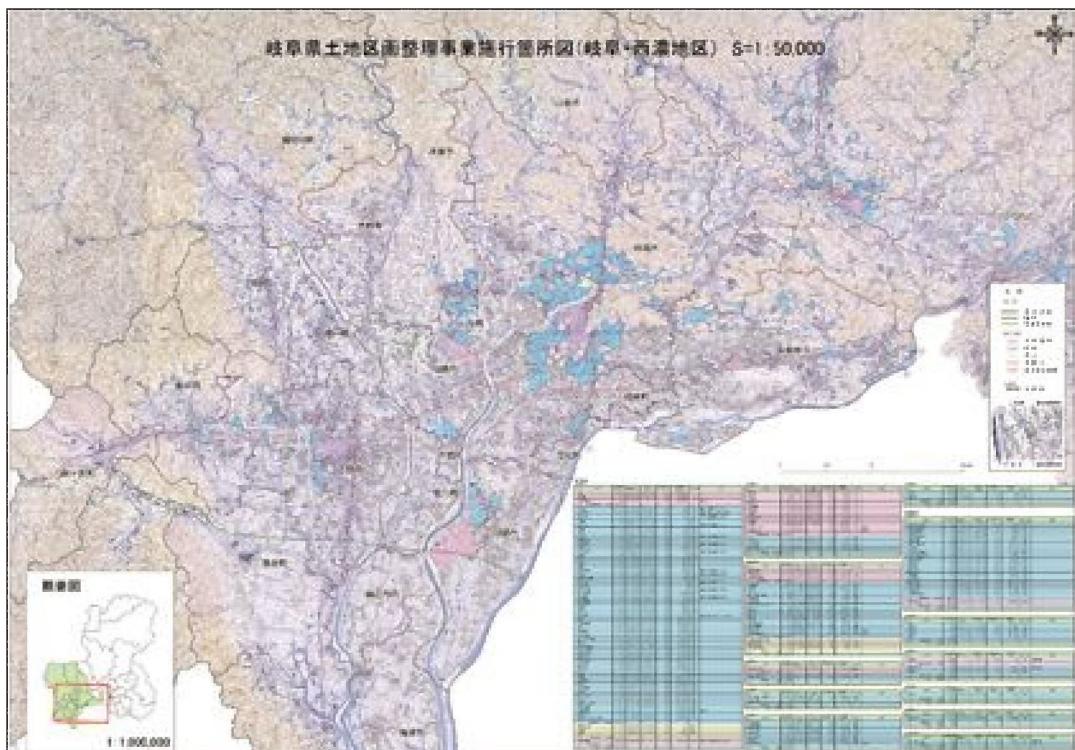
創刊号では、土地区画整理事業の簡単な紹介や、施行中4組合の紹介、第2号では、土地区画整理事業の流れ、街路樹の紹介、施行中4組合の工事の進捗などを掲載しました。



デジタルマップの配信

岐阜県内でこれまでに施行された土地区画整理事業について、施行箇所を岐阜県地図に図化することで、視覚的な未整備箇所の検討が容易となると共に、土地区画整理事業の情報を提供・共有します。また、施行箇所一覧表を配布し、多様な場面で活用していただくことを目的とします。

<土地区画整理事業箇所の図化イメージ（岐阜・西濃地区）>



※図中の実施地区はあくまでも概要図であり、正確な形状を示すものではありません。

<岐阜県内の土地区画整理事業総括表>

施工主体	総 計		施工中	
	地区数	地区面積 (ha)	地区数	地区面積 (ha)
公共団体 計	36	1302.43	6	83.65
組合 計	205	4124.01	14	191.60
個人 計	10	35.06	1	1.40
機構 計	3	163.50	0	0.00
行政庁 計	2	646.17	0	0.00
合 計	256	6271.17	21	276.65

平成 26 年 4 月時点

保留地アンケートの実施

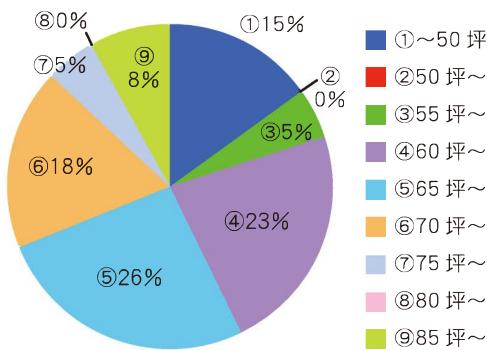
目的

土地区画整理事業の保留地を購入された方を対象にアンケートを実施しました。アンケート結果をもとに、今後の土地購入希望者のニーズに沿った保留地を設定し、円滑な事業運営を推進します。

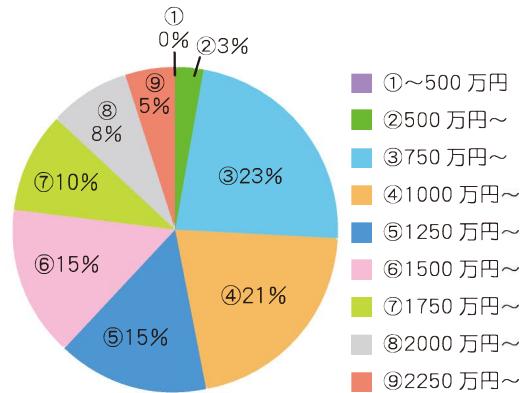
第3回実施地区（平成26年4月）

岐阜市1組合 34件、美濃市1組合 27件 【回答率 63.9%】

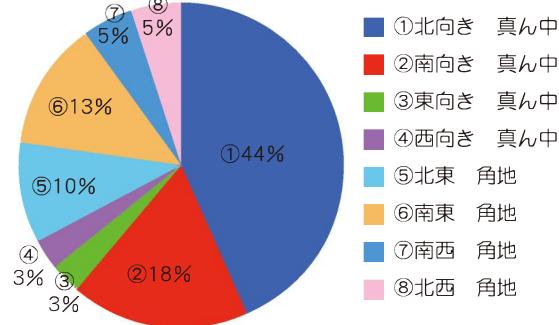
■ 購入された保留地の面積はどのくらいですか



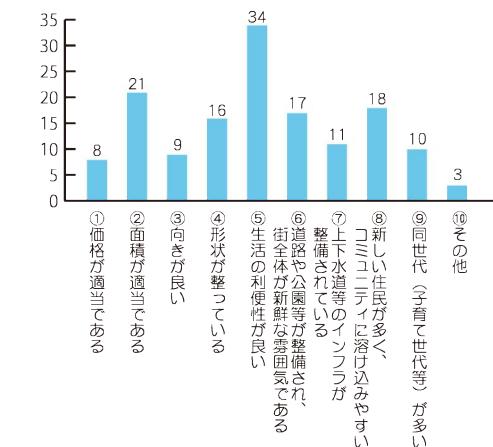
■ 購入された保留地の価格はどのくらいですか



■ 購入された保留地の接道状況はどれですか



■ 保留地の魅力としてどんなところがありますか。



■ 保留地設定に対する考察

- 今回の調査では、65～70坪で、1,000万円前後の整形地のニーズが高い。
- 保留地購入者は、不動産業者や知人による紹介、広告、看板など様々な媒体から情報を得ているが、インターネット検索により情報を得ていた方は最も少なかった。不動産購入の際の情報収集の入口はインターネットが多数派となっているため、インターネットの利用方法を検討する必要がある。
- 保留地購入者は、生活の利便性や面積などの一般的な条件以外に、区画整理により整備され、綺麗になるまちの雰囲気や地域のコミュニティへの溶け込みやすさに魅力を感じている。新しい住民同士が相互協力でき、適度な面積を確保できる集合保留地等の設定が望まれる。
- また、事業完了後の街や生活をイメージできるよう、まちづくりの計画を視覚的に表す工夫や周辺施設等の情報提供、地区のコンセプトを実現できる住宅メーカーの活用等の検討が必要である。
- 区画整理事業により道路を整備し、宅地化を促すため、騒音を考慮した保留地設計が望まれる。

都市計画事業に関する研修・講習会の開催

研修・講習会の開催

準備委員会の地権者の皆様を対象とした視察研修を行い、他市のまちづくりの状況や事業開始までの苦労話を聞いていただきます。



視察先：恵那都市計画事業 大崎土地区画整理事業
実施日：平成26年2月21日

参加者：瑞穂市八束田地区準備委員会等 17名

視察先：関市笠屋土地区画整理事業
実施日：平成26年12月1日

参加者：揖斐川町準備委員会等 12名

まちづくり研修参加の支援

東京都で開催される（公社）街づくり区画整理協会が主催する研修への参加を協会で支援します。

平成26年参加人数

講座名	参加人数
工事計画と工事調整	岐阜市1名、関市1名
清算・登記	羽島市1名、美濃加茂市1名
事業計画と資金計画	岐阜市1名、多治見市1名、揖斐川町1名
土地区画整理と関係税制	多治見市1名
土地区画整理の仕組みと運用	大垣市1名、揖斐川町1名
土地区画整理と関係法規	大垣市1名
計	11名

都市計画事業の普及・啓発

部課長会議の開催

各自治体とのまちづくりに関する会議の開催に先立ち、岐阜県ならびに各市町の協会役員とともに、まちづくりの現状と課題、それに対する協会のあり方について意見交換を行いました。

1. 参加者

17名

岐阜県街路公園課

各市町部長、課長



2. 会議内容

- ・平成26年度都市局予算について
- ・(公社)岐阜県都市整備協会 事業報告について
- ・今後のまちづくりについて

担当者会議の開催

各市町のまちづくり担当職員が交流し、情報及び意見交換をしました。

1. 参加者

23市町 36名

岐阜県街路公園課 技術課長補佐 酒井友幸 様



2. 会議内容

- ・岐阜県の街路事業について
- ・土地区画整理事業などのまちづくりについて
- ・(公社)岐阜県都市整備協会の新しい取組みについて

3. 担当者会議アンケート結果

26市町 33名 (非会員3市町3名含む)

■会議の情報量について

- | | |
|----------|-----|
| A. 多かった | 1名 |
| B. 適当だった | 32名 |
| C. 少なかつた | 0名 |

■会議の内容について

- | | |
|-----------|-----|
| A. 理解しやすい | 25名 |
| B. 理解しにくい | 4名 |

- | | |
|--------------|-----|
| A. 業務の参考になった | 22名 |
| B. 参考にならなかった | 2名 |

■興味があった事業や項目

- ・土地区画整理事業
- ・沿道整備街路事業
- ・空き家バンク

■今後、会議で取り上げてほしい課題や、ご意見・ご要望

- ・街路事業、土地区画整理事業の補助金について聞きたい。
- ・都市再生整備計画事業の研修会を実施してほしい。
- ・空き家について、今後何かしらの施策を行うことがある場合には、ご協力をお願いしたい。